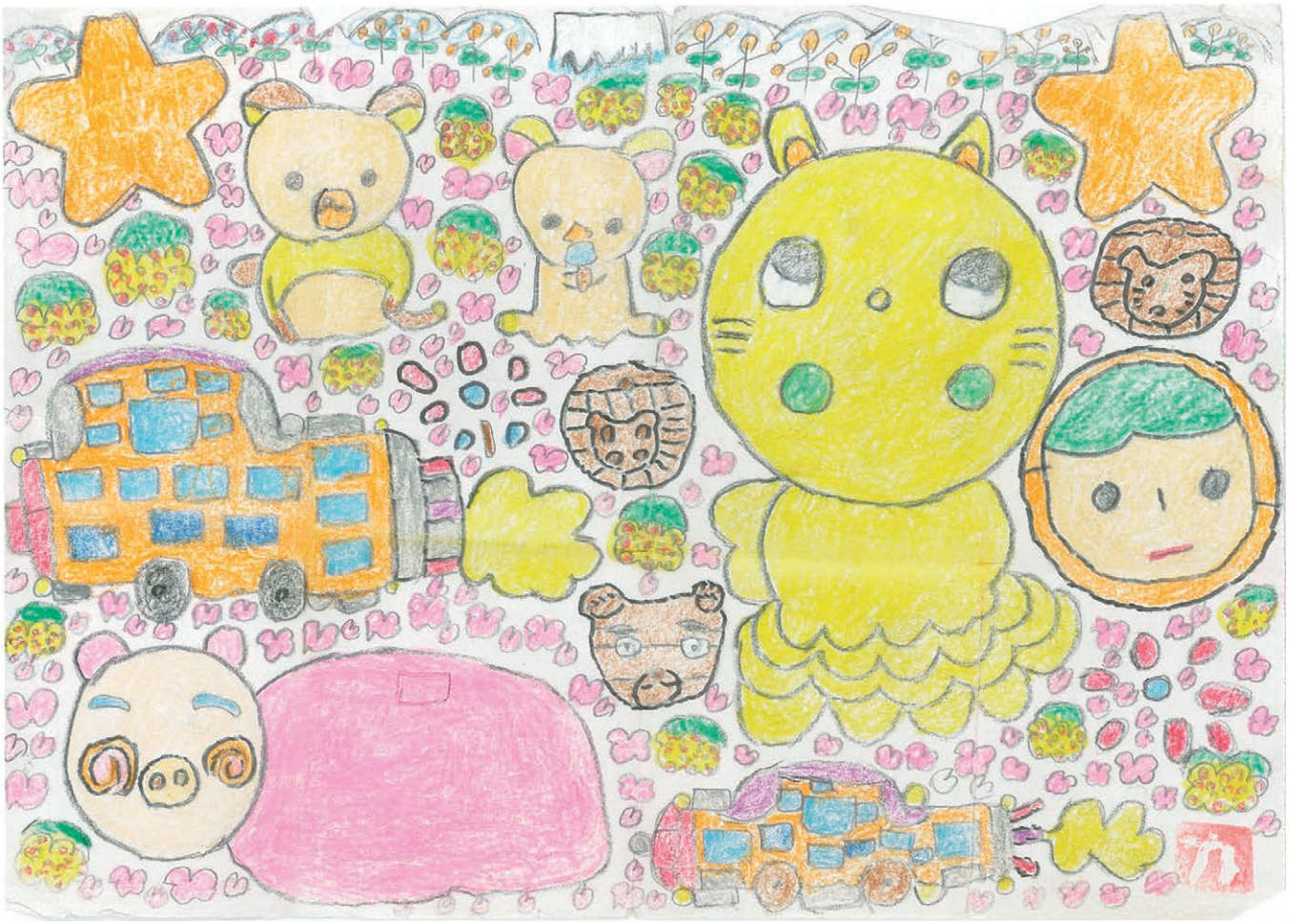
友倉だより

第87号
令和3年
4月19日発行

友生園

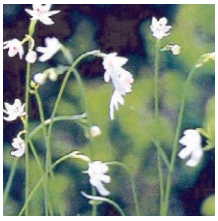
発行責任者／畠山 哲子
編集／総務部会広報部



片倉松吉さん 作

コ ブ 杉

〒018-4411 秋田県北秋田郡上小阿仁村福舘字友倉79-11
TEL 0186(77)3051　FAX 0186(77)3056
メールアドレス　yuseien@agate.plala.or.jp
URL　http://aki-minsei.jp/publics/index/15/



コアニチドリ

施設長就任のご挨拶

施設長　畠山　哲子

この度、米倉施設長の退任に伴い、令和三年四月一日より施設長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃は、利用者様、ご家族様、地域の皆様には多大なご支援、ご協力を賜りまして、心から厚くお礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大により、利用者様や職員の感染予防対策はもちろんのこと、感染源を持ち込まないために最大限の努力をさせていただいております。そのため、ご利用者様の行事縮小、面会制限等、ご家族には大変淋しい思いをされていることと存じますが、どうか今しばらくご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、法人運営の基本、四つの反省にあります

一、誠実かどうか

二、みんなに公平か

三、役に立っているか

四、奉仕しているか

を日々振り返り、利用者様が笑顔で安心安全に過ごせるよう、微力ではございますが、職務に精励して参りたいと存じますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、施設長就任のご挨拶とさせていただきます。

1月21日　歳祝い

記念撮影

例年は法人全体で歳祝いと厄払いを行っていましたが、今年は各施設で工夫して行われ、友生園では、みんなの家で歳祝いを行いました。

今年は2名の方が対象となりました。

スーツや着物に着替え、緊張した面持ちでしたが、時間と共に緊張もほぐれ、昼食のお膳を前にすると満面の笑みを見せてくれました。

記念写真を撮影し忘れることのできない1日となりました。

1月28日　一人暮らし宅除排雪

上小阿仁村社会福祉協議会を通して依頼された、小沢田地区の除排雪を行いました。

例年であれば、利用者さんと一緒に行なっておりましたが、今年は、コロナ禍の影響により利用者さんは参加する事が出来なく、職員で行っております。屋根の下などロータリーを投入し周辺の除雪を行い、家の方からは、「ありがとうございます」とお礼のお言葉をいただきました。

2月2日　節分

各居室や玄関、訓練棟を回りながら、皆で鬼を追いかけ「鬼は外、福は内」と豆をぶつけて邪気を払いました。

鬼は～外～

今年の節分は百二十四年振りに2月2日となっており、コロナ禍の中ですが、いつも以上に力を入れて鬼退治!!

福がたくさん入ってきますように。

美味しいね♡

3月4日　調理実習

今回は10月に行われた調理実習の要望を取り入れ、利用者さん7名と職員とでお好み焼きとシチュー、フルーツポンチを作りました。

皆さん協力し合いながら、積極的に調理工程に取り組んでいました。

工程途中で小さいハプニングもありましたが、それも含めて利用者さんの良い思い出になったと思われます。

慣れた手つきですね

しっかり混ぜて！！

定年を迎えて

施設長　米倉　正孝

昭和52年4月に秋田県民生協会の職員として勤務してから44年を迎え、この度、定年を迎えることができました。これもひとえに諸先輩方や同僚、利用者の皆さんと保護者の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

愛生園から始まり、翌年4月に厚生園に異動、コンクリート製品の生産や鉄材加工、外注委託作業など33年間担当し、平成23年に友生園に異動。途中1年間を除き友生園に延べ9年間お世話になりました。

長年授産施設に勤務していましたから、東京都委託施設の事は全く分からず、いろんな方に迷惑をかけてしまいましたが、改めて学ぶことも多く定年までの自分を支えてくれたのだと思っています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、利用者さんや保護者の皆様には、帰省や行事の自粛をお願いし、楽しみの少ない1年を過ごさせてしまいましたが、いずれ新型コロナウイルス感染症も克服できるでしょうから、その時は、地域との交流や行事を再開し、夕涼み会では大花火を打ち上げていただきたいと思います。

最後になりますが、秋田県民生協会友生園の益々のご発展と皆様方のご健康とご活躍を祈念して、定年退職の挨拶とさせていただきます。

長い間お世話になりありがとうございました。

退職の挨拶

支援係長　小林　久人

平成3年7月、友生園の開設時に採用され、それから30年が経ち、今年の3月で定年となりました。

開設時に利用者の皆さんを迎えるにあたり、ビデオカメラを持ち撮影させていただきましたので、その時のことはよく覚えています。

今も利用者さんを見て、その時と変わらず澄んだ目をしていることに感心させられています。

私が何かとこれまでやってこられたのは、利用者さんの純真さに癒やされ、そして先輩や同僚、保護者の皆様の支えがあってのことと改めて思っています。感謝申し上げます。

長い間ありがとうございました。

退職を迎えて

支援員　武田　里美

友生園に配属になり8年7ヶ月。月日の流れは早いものです。

初めて会った日から変わらずに笑顔で挨拶をしてくれた利用者様、言葉は聞かれなくても優しい眼差しを向けてくれた利用者様の純粋な心は何にも変え難いものでした。

秋田県民生協会開設当初のお話を伺ったとき、なりふり構わず利用者様と寝食を共にしてこられた長い年月。それが礎となり現在の落ち着いた生活を支えられてきているのだと感じています。

支援に戸惑い、コミュニケーションが上手くとれずに悩んだ日々。職員の皆様のご指導とご協力をいただきながら、今日まで利用者様の生活の一部ではありますが、支えられたのかなと感じています。

最後になりますが、保護者の皆様のご信頼と地域の皆様のご協力をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。秋田県民生協会を始め、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます

調理員　三浦　規子

友生園に異動し10年の年月が経ちました。

長かったような、あっという間だったような気がします。自分も10歳若かったんですね。

利用者さん、そして職員の方、皆様に支えられ、いっぱいパワーをもらい、元気になれた気がします。

無事に定年を迎えることとなりました。

皆様も体調を気遣い元気でお過ごしください。

本当にありがとうございました。

職員の動き

退職

◆米倉　正孝
（施設長）

◆小林　久人
（支援係長）

◆武田　里美
（支援員）

◆三浦　規子
（調理員）

◆松岡　育美
（看護師）

転出職員

◆小林　英子
阿仁かざはり苑
（支援係長）

◆片岡　健一
厚生園
（支援主任）

◆鈴木　愛
厚生園
（支援主任）

◆豊村　公孝
ひばりヶ丘ホーム
（支援主任）

転入職員

◆石上　みどり
阿仁かざはり苑
（施設長補佐）

◆吉田　真由美
阿仁かざはり苑
（支援主任）

◆奈良　太吾
厚生園
（支援員）

◆戸澤　渓太
愛生園・青葉寮
（支援員）

昇格

施設長

◆畠山　哲子
（施設長補佐）

採用職員

◆工藤　隼太
（支援員）

お断わり

掲載されている写真はすべて利用者さんの承諾を得ているものです。

今後の行事予定

5月4日(火)　車窓見学
5月19日(水)　社会奉仕活動
5月26日(水)　施設交流スポーツ大会
5月31日(月)～6月4日(金)　昼食会
6月9日(水)　県北球技大会
6月17日(木)　総合避難訓練
7月1日(木)　社会奉仕活動
7月5日(月)～16日(金)　夏期買い物
7月14日(水)　県北レクリエーション大会
8月1日(日)　夕涼み会
8月10日(火)　夏期帰省

※新型コロナウィルスの拡大状況により変更になる場合があります。